

液体かぜ薬

満量処方

かぜのひきはじめに
肩・首筋のこわばりに

満量処方

満量処方

肩・首筋の
こわばりに
プリドミン®
葛根湯内服液

プリドミン® 葛根湯内服液

第2類医薬品

眠くなる成分は入っていません

●発熱 ●のどの痛み

●頭痛 ●寒気

第2類医薬品

30mL×3本 (1日分)

¥1,485 (税込)

30mL×3本 (1日分)

セルフメディケーション
税 控除 対象



プリドミン葛根湯内服液

開封口

第2類医薬品

1日量 30mL×3本

〈使用上の注意〉

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 短期間の服用にとどめ、連用しないこと

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

(1) 医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。(4) 胃腸の弱い人。(5) 発汗傾向の著しい人。(6) 高齢者。(7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。(8) 次の症状のある人。むくみ、排尿困難(9) 次の診断を受けた人。高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3.5~6回服用しても症状がよくなる場合
は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師
又は登録販売者に相談すること

〈効能・効果〉

かぜの初期症状(発熱、さむけ、頭痛、鼻水、鼻づまり、のどの痛み、肩・首筋のこわばり)

〈用法・用量〉

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1本	3回食間に服用する。
15歳未満	服用しないこと。	

(1) 用法・用量を厳守すること。(2) 本品は1回1本飲みきりです。(3) 本剤には生薬エキスが配合されているために、まれに沈殿を生じることがありますが、薬効には変わりありません。よく振ってから服用すること。

〈成分・分量〉 1日量3本(90mL)中

葛根湯エキス…8300mg
カクコン…8.0g、マオウ…4.0g、タイソウ…4.0g、ケイヒ…3.0g、シャクヤク…3.0g、カンゾウ…2.0g、ショウキョウ…1.0g

より得た軟エキス
添加物：ハチミツ、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、パラベン、安息香酸Na、pH調節剤、香料、エタノール

〈保管及び取扱い上の注意〉

(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
(2) 小児の手の届かない所に保管すること。(3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。(4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

使用期限

製造番号

製造販売元

田村薬品工業株式会社
奈良県御所市西寺田50



®登録商標